

100億宣言

株式会社K・HOUSE（サービス業）



主力商品（朝食メニュー例）

○本社所在地：東京都港区赤坂3-2-3
○事業概要：ホテル内での飲食店の運営

○常時使用する従業員：67人
(2025年3月期)

○現在の売上高：11億円
(2025年3月期)

○法人番号：5011301017578

○Web：http://www.kogahara.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小河原 健

変化への迅速な対応と、10年先を見据えた経営基盤の確立（企業理念・ミッション）

生活者のニーズがさらに多様化し、新たなコンセプトに基づく仕組みづくりが不可欠な21世紀。時代の変化に挑戦し続け独自のフィールドを想像して参ります。私たちは立地創造の一翼を担うレストランビジネスを推進し、日本の食文化の発展に関与を深め、すべての人に「安心・安全・満足」を届けることを使命とし、宗教・文化・健康志向など多様なニーズに応える食の提供を通じて、社会に新たな価値を創造します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上100億達成に向け運営店舗数：72施設、内スポーツ関連施設レストラン：3店舗まで拡大する。訪日外国人の急増とホテル業界の人手不足という社会課題を、新たな成長の機会と捉え、ハラール・ビーガンなどへの対応力を備え、誰もが安心して食事できる環境を構築し、持続可能な形で事業を拡大し、目標達成を目指す。

課題

- ・人手不足：課題：厨房現場や物流部門の早朝勤務人材の確保が困難となる。
- ・品質・宗教対応の標準化：ビーガン・ハラール・アレルギー対応などのルールが属人化しやすく、拠点ごとにバラつく可能性。
- ・顧客層の限定：朝食特化収益モデルは、時間限定で宿泊者限定で季節変動や外部要因（インバウンド数）の影響を受けやすい

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

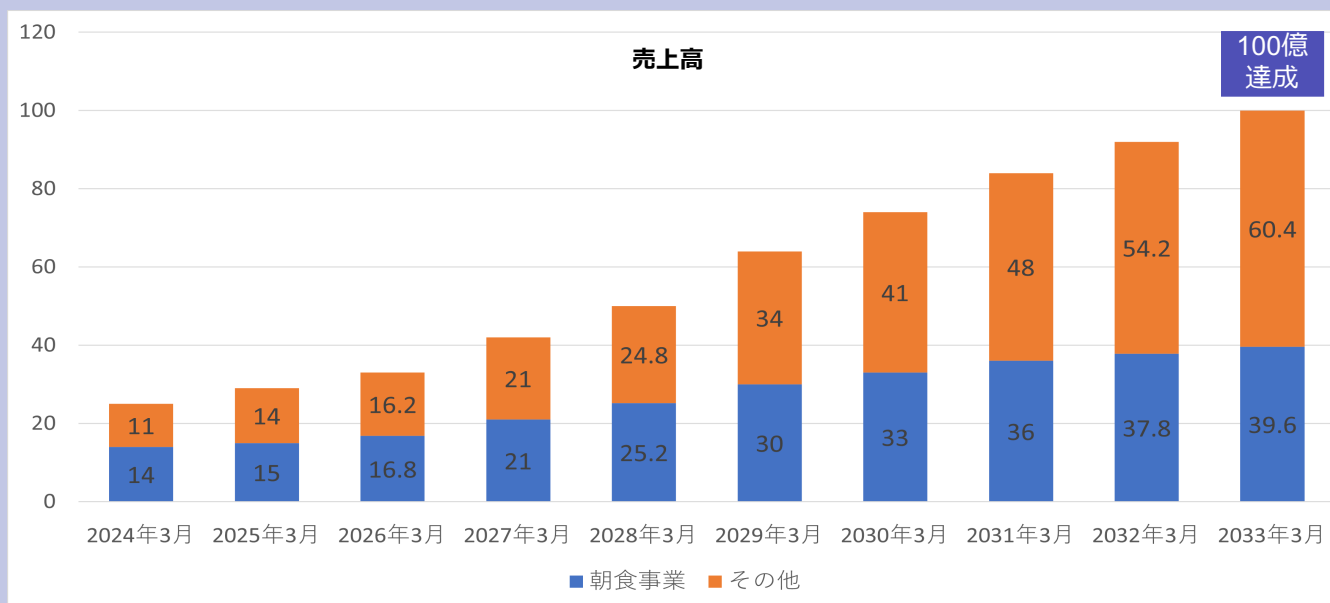
- ・自動化調理機器、急速凍結技術・教育マニュアルにより省人化・属人化排除
- ・ハラール・ビーガン対応力を活かした専門性の高いサービス提供
- ・ハラール等インバウンド向け昼食・夕食・パーティー対応し既存施設と人員の有効稼働＋出資しているスポーツ施設関連レストラン展開
- ・店舗増えても人件費が比例しない自動化・マニュアル化されたスケーラブルモデル構築

実施体制

- ・社長直轄でDX、海外展開支援チームと立上げと品質保証・教育担当の強化
- ・先端技術に精通した専門家の委託や先端機器メーカー等専門企業との連携
- ・ビーガン対応等可能なフードテック企業との連携強化
- ハラール・ビーガンなど特殊ニーズへの対応マニュアル整備と従業員教育

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現のKPI



	2024年3月	2025年3月	2026年3月	2027年3月	2028年3月	2029年3月	2030年3月	2031年3月	2032年3月	2033年3月
朝食事業	14	15	16.8	21	25.2	30	33	36	37.8	39.6
その他	11	14	16.2	21	24.8	34	41	48	54.2	60.4